

たいよう

発行所
太洋基礎工業(株)
たいよう新聞委員会

最前線レポート

工事場所
愛知県名古屋市内某所

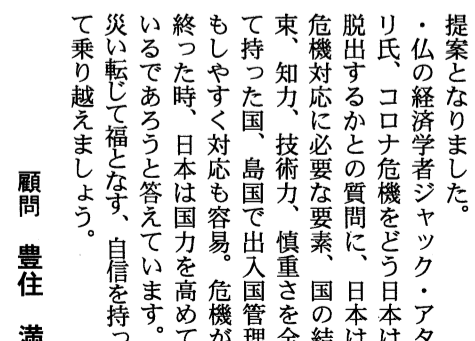
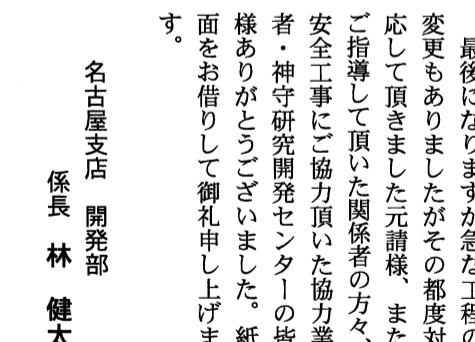
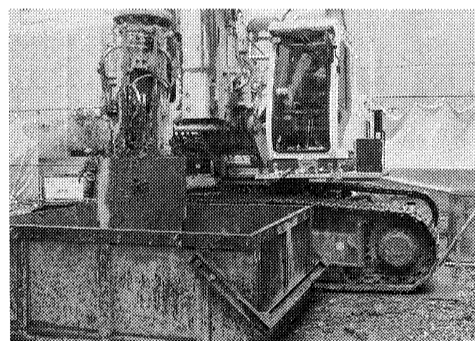
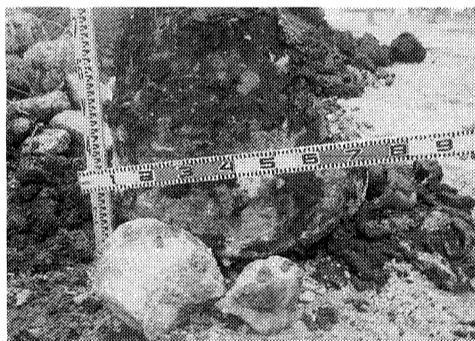
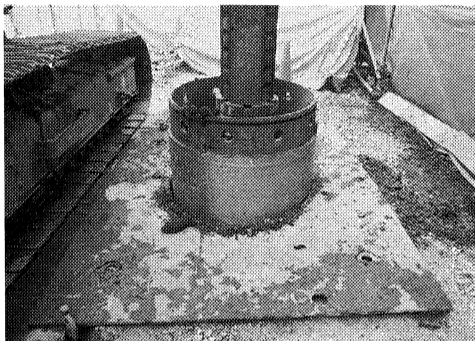
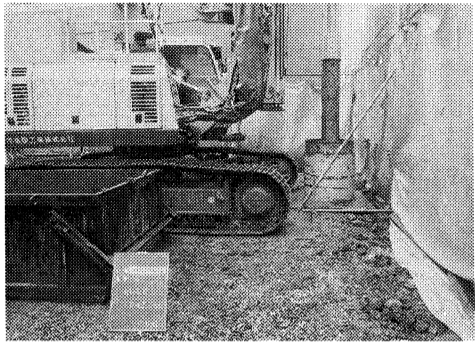
工事概要

地中障害物撤去工(BG工法)

- 掘削径 Φ1000mm
- 掘削長 5・00m
- 掘削本数 二三本

当現場は山留杭を打設する為に地中障害物(スラブ、梁、ガワ等)を撤去する工事です。

BG工法とは、多目的削孔機械であるBG機を使用して施工する工法です。BGとはドイツ語の"Bohr Geräte"(孔掘り機械の意味)の略です。BG機は自走式掘削機で、マスト(リーダー)と高トルク駆動のロータリッドライブを装着し、それに取り付けられたドレッテラーを用いてケーシングを押し込みます。ケーシング内部の掘削は、メインワイヤーに吊り下げられた中掘り用のケーリーパーに取り付けた各種アタッチメント(ツールズ)で行います。アタッチメントを地盤その他の条件に応じて変更することにより、オールケーシング方式、アースドリル方式、オーガ方式、パークッション方式の削孔ができます。また、粘性土、砂質土、砂礫、岩盤などのあらゆる地盤に対応が可能です。鉄筋コンクリートなどの地中障害物に対しても適用できます。さらに、ロータリッドライブはマストに取り付



声援

第五三期定時株主総会が、令和二年四月二十四日(金)午前十時より本社三階会議室において開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、遠方の役員の方々はテレビモニターを通じたWEB通信による参加となりました。定款の定めにより加藤社長が議長となり執り行われました。新型コロナウイルスの問題があるなかで出席していただいた株主様へお礼が述べられ開会宣言がなされました。続いて社長より議決権行使書提出人数と議決権個数が必要な定数を満たしていることを報告された後、伊藤常勤監査役より監査役会による取締役の職務の執行全般について指摘すべき事項が認められない旨等の監査報告がなされました。その後、議長の加藤社長より事業報告及び計算書類の内容報告が滞りなく行われ、決議事項の審議が行われました。

上程された議案は一件であり、内容は次のとおりです。
議案 剰余金の処分の件
議決権行使書による参加株主様出席株主様のご審議をいただき承認可決されました。株主の皆様には大変感謝申し上げます。新たに選任された監査法人アンビシヤスは、主たる事務所が東海地区にあり、地域密着型の監査法人であります。先生方一人一人、一騎当千の力をもって当社に対し熱心にご指導をいただき感謝しております。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

また、株主総会の運営にご協力いただいております三菱UFJ信託銀行様、ありがとうございます。今回、新型コロナウイルスが蔓延している最中に行われる異例の株主総会となり、株主総会の有り方から、議事の進行、感染症対策など幅広い観点からアドバイスをいただきました。深く感謝申し上げます。

さらに、株主総会の準備と会場係、案内係を担当していただいた名古屋支店の皆様、大変にお疲れ様でした。お陰様で無事に株主総会を終了することができました。誠にありがとうございます。

日本は世界でも有数の自然災害発生国です。そのため、災害が発生しても、人々が安全に安心して暮らすための防災対策(治水工事や耐震工事等)が、極めて重要です。防災に資する建設は、私たち建設業に課せられた「使命」だと思っております。

大規模災害が発生すると、人命とともに、道路や電気・ガス・水道などのライフラインが寸断され、多くの建物にも甚大な被害がもたらされます。災害が発生した現場にいち早く駆け付け、復旧を通して住民生活を取り戻すことが求められています。そうした災害復旧活動も、建設業の大きな役割の一つであり、使命感を持って取り組んでまいります。

株式会社公開からの間、証券会社や金融、求人関係の会社の

管理本部長兼経理部長
庄田 政義

来月にも現場が予定されています。これから需要が高くなってくる工法だと思えます。まだまだ改善点もありますし、施工に携わるすべての人で太平洋方式を構築し実績を積んでいきたいと思います。

最後になりますが急な工程の変更もありましたがその都度対応して頂きました元請様、またご指導して頂いた関係者の方々、安全工事にご協力頂いた協力業者・神守研究開発センターの皆様ありがとうございます。紙面をお借りして御礼申し上げます。

名古屋支店 開発部
係長 林 健太

共生共遊

コロナ禍による働き方改革が一変してきています。緊急事態宣言も一ヶ月程延長となりいつ収束するか先が見えない不安感に心浮き立つ百花繚乱の季節に入っています。創立記念式典も中止となり社会活動全てコロナ一色という様相です。正しい情報の元、正しく恐れ賢く社業に励みましょう。

・四月の取締役会に種々提案致しました中で、備蓄品については即実行と決まり各事業所に連絡されました。改めて提案の趣旨について説明します。

・災害等が発生する度、緊急物資としてセンターで備蓄し、いざという時に対応できないかどんな物品を数量はどうか遠隔地にどう届けるか課題が多く実現されませんでした。今般のマスク不足に背中を押されての提案でした。一人当たりの予算を決め物品名、数量は各事業所に任せ各事業所の備蓄とすれば遠隔地への搬送も少しは和らぐ。各事業所内で備蓄品を決めれば危機意識も共有でき一年何もなければ社員サービスとして事業所内で分ける。但し、本社として各事業所の備蓄品名、数量リストを作り緊急時には本社の指示として全店で活用する。次年度も同様のシステムとして予算をつける。センターで備蓄しようと考えていた私としては、どんな物品が考えられるか楽しみな提案となりました。

・私の経済学者ジャック・アタリ氏、コロナ危機をどう日本は脱出するかとの質問に、日本は危機対応に必要な要素、国の結束、知力、技術力、慎重さを全て持った国、島国で出入国管理もしやすく対応も容易。危機が終った時、日本は国力を高めているであろうと答えています。災い転じて福となす、自信を持って乗り越えましょう。

顧問 豊住 満

事業所だより

東京支店

西日本、中日本、東日本地区の各支店、営業所の職員並びに協力会社の皆様におかれましては、日々の多忙な業務お疲れ様です。

普段の年ですとゴールデンウィークが終わり、気分もリフレッシュされた状態で、また季節的にも梅雨迄の間は過ごしやす時期を迎えたい気候の中で業務にあたりたいと思っております。しかし、今年は一変してしまいました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピック、当社創業六二周年の創業祭を東京での開催予定でしたが、一年間延期となつてしまいました。当初主要都市に出されていた『緊急事態宣言』が全国へと拡大されました。

東京都においては、都知事が四月二五日から五月六日まで『いのちを守る・ステイホーム週間』と名付け外出自粛要請を強く求めました。それに伴い、隣接する神奈川県、千葉県等においても『今は来ないでください』

などの自粛要請を強く求めました。ゴールデンウィーク中の観光施設、観光地の閉鎖により外出先が自宅に過ぎなければいけない状態であったと思えます。また、国土交通省及び東京都から新型コロナウイルスに対する建設現場の対応ガイドラインが出されました。

この様な状況下で、五月四日に『緊急事態宣言』の五月三十一日まで延長が発表されました。これにより、現場休工の影響が長期化するのではと想定されたのですが、大手ゼネコン各社において五月七日・一日から現場再開がされ、協力会社の雇用が維持できると思ひ、胸をなでおろしているところであります。

今のところ、東京支店職員・協力会社からの感染者は発生していませんが、何時誰が何処で感染してもおかしくない状況が続いています。引き続き手洗い・うがい・体調管理、不要不急の外出自粛、三密の回避に心掛ける様に職員並びに協力会社に周知徹底を図り、感染者発生を抑制できればと考えています。

今年工事は、昨年の汚名を

返上すべく前期の受注残もあり二月から良いスタートが切れたと思っております。また、今年TRD工事物件が年間を通して見えている状況です。推進工事・新規顧客の大型物件も受注が見えてきて、昨年の様な不採算工事を発生させなければ、目標に手が届く状況であると思ひます。それに、中途採用で二名の増員が出来ました。今期は幸先が良いと感じています。

現在のところ、東京支店工事に於いて新型コロナウイルスの影響は思っていたほどではありませんので、このまま終息してくればと切に願っております。日々、新型コロナウイルスと戦っている医療従事者の方々の為にも、完全な終息宣言が発表されるまで節度ある行動をとって頂ければと思ひます。

最後にありますが、今期目標をクリアし利益確保するべく部員一丸となつて邁進して行く所存です。

来年度の創業祭では、胸を張つて笑顔で皆様をお迎えできるように頑張つてまいります。

東京支店 工事部
部長 丸田 和明

新入社員紹介



皆様はじめまして。この度、大阪支店山陽営業所に配属になりました俊朱音と申します。

趣味はサッカーとスケートボードをすることです。小学校二年生の頃からサッカーを始め、去年の十月まで続けておりました。

不安と緊張がある中、四月一日に入社式が行われました。新型コロナウイルスの影響で集団感染の危険があるにもかかわらず、私たちの為に入社式をして頂き、とても感謝しております。

加藤社長を始めたくさんの先輩方から激励のお言葉を頂き、改めて社会人になったという実感や、これから携わる仕事の内容や責任の重さを感じることができました。

入社式後の研修では、就業規則や先輩方のこれまで経験してきた仕事の内容、ビジネスマナー

創業六十二年 創立記念

祝辞

一月新年を祝し、二学期の始めを祝し、五月創立記念日を祝す。今年に入つて三度目の佳日、節目の時を迎える度、大洋は決意新たに挑戦、前進を続けてきました。

西洋のことわざに三月の風と四月の雨で五月に花を咲かせるがあります。花の後は果が実ります。その様な月が創立記念月。五月の花を六月のジュンブライドの髪に飾ると続いているように憶えています。花は幸世事、祝いに使われます。日本でも二月の雪、三月の風、四月の雨が美しい五月をつくることあります。何と佳き月が創立記念日か雪、風、雨、木々草花まで大洋の創立記念日にエールを贈つてお祝いしたいと思います。

世界の四大聖人の一人中国の孔子は四〇にして感わず、五〇にして天命を知る、六〇にして耳に従うと説いています。創業六二年、職域の声、業界の声、社会の声を謙虚に耳を傾け成熟企業、一〇〇年企業づくりを目指すべきと孔子から学びたいものです。

四月で八〇歳、傘寿と祝される段では見ることのできないTRD工法の機械などを見せて頂きました。

二日間の入社式、研修を終えてこれからはお金を頂いて働かせてもらう立場であるということと意識してゼロから知識や経験を日々積み上げていけたらと思います。これから宜しくお願い致します。

大阪支店 山陽営業所
俊 朱音

る歳を迎えました。三四歳で大病を患い主治医から余命一年くらいと告げられた事を思い起こしますと、只々感謝々と言うしかありません。愛する大洋は三人の後継社長が誕生し人財城は堅実に築かれ、特に信頼できる経営陣各位は技術立社の標榜通り水替え、推進、地盤改良、土壌改良、壁、杭抜き工事等々専門工事のデパートの様な企業として全国どの同業者にも引けを取らない一級品。どんな難工事も十分対応できる猛者揃い、大洋の未来は安泰と確信を持っています。前述した様に基礎工事を会社として立派にするほど立派に成長し、自分はこの先どう生きるか傘寿の歳を迎え、歌謡曲で森進一さんが唄っている「おふくろさん」の歌詞に雨が降る日は傘になりお前もいつかは世の中の傘になれよとを連想し家族、職場、社会に役立つ八〇歳にならねばと心しています。

祝辞を記しながら鼻歌でおふくろさんを口ずさんでいますとフォークソング歌手の赤い鳥が唄っている「翼をください」の歌詞が浮かんできました。

今 私の願ひ事が叶うならば
翼が欲しい
この背中に鳥のように
白い翼つけて下さい
この大空に翼を広げ
飛んで行きたいよ・・・
子供の時夢見たこと 今も同じ夢に見ている・・・
創業時から規模は小さくても志だけは大きく大空に飛翔していくそんな大洋づくりの夢を持ち続けてきました。軽快なメロディと共に音楽はいいものだと思ひます。これからは筆を進めて時代を読む、逆説的なよう

すが、明日、明後日を読むのは易しいようで難しい。五年先、一〇年先を読むのは難しいようで大旨読みとれるものです。団塊の世代という語句が始めて世に出てきたのも唐突な問題意識ではなく統計を精査すれば出生率の低下から読みとれる社会現象でした。今、医療の進化や人に優しい社会体制等の充実も重なつて人生一〇〇年高齡化時代、長寿化が進めば当然社会保障費は増大していく。国のあり様も変わらねばなりません。グローバル化時代に入り中国を発生源としたコロナウイルスとか環境問題ひとつ考えても一國のみの対応では対処できなくなつてきています。建設業に於いても昨今盛に問われています。一九七〇年代高度経済成長期に集中的に築かれたインフラ施設。完成から半世紀近くが経過し老朽化によるメンテ、新設から修復へと時代のニーズが向かつていくと読めば、昨年設立しました構造物修復工法研究会、設立の意義の重さが判るのでないでしょうか。大洋の五年先、一〇年先を讀めば、主力営業工程水替え、推進が減つてきたように建設業大不況期に大洋を支えた住宅基礎補強工事も少しずつ減つていくのは避けられません。この先、地中埋設物撤去、法面、土壌改良、環境、建築、狭小地、低空頭施工工法を伸ばしていく。明確なビジョンを役員共通の目標課題として進めて行けば、質の高い企業づくりは実現できると確信しています。働く人を大切に、社会性を大切に、理想を高く掲げて挑戦と前進を忘れない限り理想は実現すると時代を讀みたいものです。

先記しました明日、明後日のことを読むのは難しい。コロナで働き方も生活様式も大きく変わるでしょう。どんな時代がこようとも確かな事はひとつひとつ節目を大切に結束していけば怖いものはありません。創立記念日を祝して大洋の未来は明るいと思ひます。

吉は武に情を重ねて天下統一。秀吉の後を継いだ家康、ゆるがぬ組織、幕藩体制の元二六〇余年泰平の世を築きました。東海の三英傑それぞれの特徴を發揮しながら三代かけて築いた封建制度ではありましたが、世界でも類のない平和な日本を作り上げました。大洋も三代の社長の元、基礎工事業の一面で揺るがぬ成熟企業、一〇〇年企業への道を歩んできています。

共済会だより

★新しい仲間
五月一日

駒瀬 敏彦
本社 営業顧問

余 成捷
東京支店 工事部

顧問 豊住 満